

承認番号 RD 5207 - 177

文書番号 05024289

平成 17 年 2 月 28 日

ファインカバー施工隙間充填用シーリング材  
**ファインシール 試験成績書**

株式会社タイルメント  
技術開発センター

## 1. 目的

ファインカバー施工における隙間充填用シーリング材「ファインシール」の性能評価を行った。

## 2. 試験項目

- 2 - 1. 性状
- 2 - 2. シール強度引張試験
  - (1) 初期強度試験
  - (2) 材料別強度試験
  - (3) 促進暴露による劣化性試験

## 3. 供試材料

シール強度引張試験

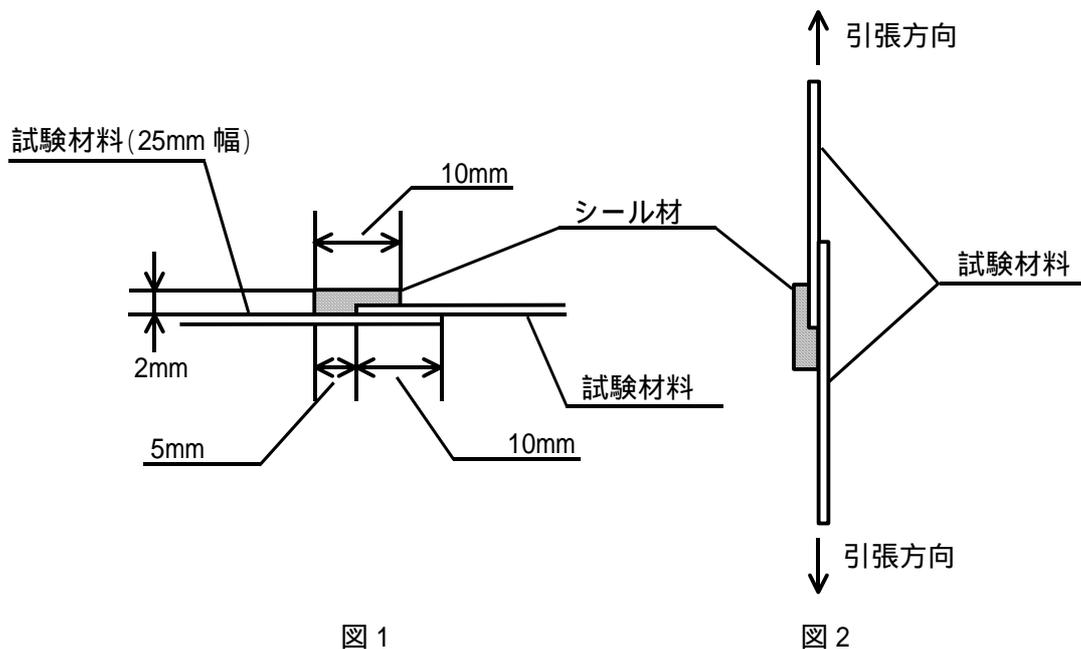
被着材: ファインカバーJ、ファインJエルボ(100×25mm 幅)

ファインカバーJ...塩化ビニル(PVC)製

ファインJエルボ...ポリエチレン(PE)製

## 4. 試験方法

- 4 - 1. 性状
  - タックフリー...ファインカバーJ にシール材をピート状に塗布し、指触にて乾燥性を確認  
(5、23、30 にて実施)
  - スランプ試験...JIS A 5751 4.5 項に準ずる
- 4 - 2. シール強度引張試験
  - (1) 初期強度試験
    - 試験体の作製
    - 標準状態(23±2、50±10%RH)において、試験材料の端部を10mm 重ね合わせて、その継ぎ目をシールする(図1)。
    - ファインカバーJとファインJエルボの組み合わせで試験を行った。
    - 養生条件
    - 標準強度...標準状態で24、48、72、168時間養生し、標準状態で測定
    - 低温強度...5±1 雰囲気下で24、48、72、168時間養生し、標準状態で測定
    - 測定条件
    - テンシロン万能材料試験機 UTM-10T により、変位速度3mm/minにて測定を行った(図2)。最大点応力及び最大点応力時の変位量を測定する。



(2) 材料別強度

試験体の作製

4 - 2. (1)と同様

ファインカバーJ 同士、ファイン J エルボ同士、ファインカバーJ×ファイン J エルボの、3通りの組み合わせで試験を実施した。

養生条件

標準強度...標準状態(23±2、50±10%RH)で168時間養生

測定条件

4 - 2. (1)と同様

(3) 促進暴露による劣化性試験

試験体の作製

4 - 2. (1)と同様

ファインカバーJ 同士、ファイン J エルボ同士の、2通りの組み合わせで試験を実施した。

養生条件

標準状態(23±2、50±10%RH)で168時間養生後、スガ試験機株式会社製「スーパーキセノンウェザーメーターSX75」を用いて、200、500時間の促進暴露を行った。促進暴露後の外観及びシール強度の確認を行なう。

試験条件の詳細は、JIS A 1415<sup>-1999</sup> 6.1 項「キセノンアーク光源による暴露試験方法WX-A」に準じて行った。

測定条件

4 - 2. (1)と同様

## 5. 試験結果

### 5 - 1. 性状

外観	アイボリー色粘稠液		
主成分	SBSゴム		
使用溶剤	メチルエチルケトン(15～25%) メチルシクロヘキサン(15～25%)		
タックフリー	5	10～20分	
	23	5～15分	
	30	2～5分	
スランプ値	0mm		

### 5 - 2. シール強度引張試験

#### (1) 初期強度試験

		標準条件		
		接着強さ	変位置	破壊状態
		N/25mm (kgf/25mm)	mm	%
24時間	1	9.13 (0.93)	1.99	C100
	2	12.23 (1.25)	1.73	C100
	3	10.15 (1.04)	1.81	C100
	ave	<b>10.50 (1.07)</b>	<b>1.84</b>	
48時間	1	14.11 (1.44)	1.90	C100
	2	17.84 (1.82)	1.47	C100
	3	11.07 (1.13)	1.83	C100
	ave	<b>14.34 (1.46)</b>	<b>1.73</b>	
72時間	1	33.61 (3.43)	1.75	C100
	2	37.24 (3.80)	1.97	C100
	3	32.44 (3.31)	1.91	C100
	ave	<b>34.43 (3.51)</b>	<b>1.88</b>	
168時間	1	55.66 (5.68)	2.11	C100
	2	44.20 (4.51)	1.44	C100
	3	59.98 (6.12)	1.30	C100
	ave	<b>53.28 (5.44)</b>	<b>1.62</b>	
		低温条件		
		接着強さ	変位置	破壊状態
		N/25mm (kgf/25mm)	mm	%
24時間	1	4.51 (0.46)	0.91	C100
	2	3.72 (0.38)	0.72	C100
	3	5.17 (0.53)	0.69	C100
	ave	<b>4.47 (0.46)</b>	<b>0.77</b>	
48時間	1	7.74 (0.79)	1.38	C100
	2	7.84 (0.80)	1.17	C100
	3	8.92 (0.91)	1.71	C100
	ave	<b>8.17 (0.83)</b>	<b>1.42</b>	
72時間	1	19.99 (2.04)	1.34	C100
	2	19.80 (2.02)	1.88	C100
	3	20.29 (2.07)	1.67	C100
	ave	<b>20.02 (2.04)</b>	<b>1.63</b>	
168時間	1	44.30 (4.52)	1.48	C100
	2	36.95 (3.77)	1.51	C100
	3	33.81 (3.45)	1.56	C100
	ave	<b>38.35 (3.91)</b>	<b>1.52</b>	

## (2) 材料別強度

		接着強さ		変位量	破壊状態
		N/25mm (kgf/25mm)		mm	%
ファインカバーJ ×	1	54.10	(5.52)	1.21	C100
	2	53.90	(5.50)	1.52	C100
ファインカバーJ	3	50.76	(5.18)	1.30	C100
	ave	<b>52.92</b>	<b>(5.40)</b>	<b>1.34</b>	
ファインJエルボ ×	1	51.84	(5.29)	1.34	C100
	2	40.47	(4.13)	1.30	C100
ファインJエルボ	3	49.20	(5.02)	1.74	C100
	ave	<b>47.17</b>	<b>(4.81)</b>	<b>1.46</b>	
ファインJエルボ ×	1	55.66	(5.68)	2.11	C100
	2	44.20	(4.51)	1.44	C100
ファインカバーJ	3	59.98	(6.12)	1.30	C100
	ave	<b>53.28</b>	<b>(5.44)</b>	<b>1.62</b>	

## (3) 促進暴露による劣化性試験

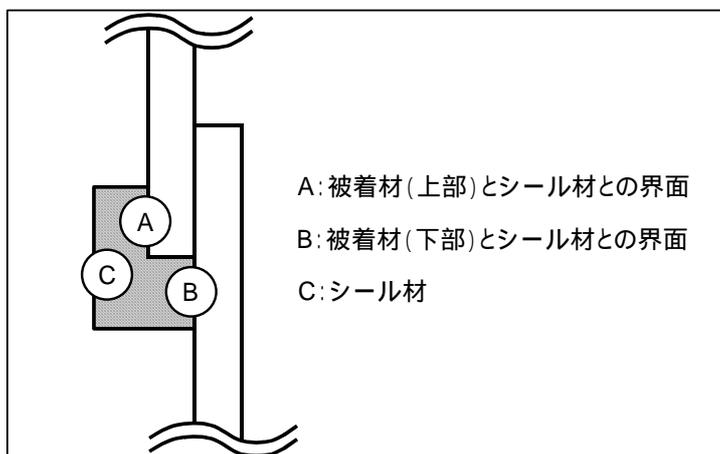
暴露時間	外観変化
200時間後	やや黄色への変色が見られるが、シール部分のひびや亀裂、材料からはく離などの異常は確認されず
500時間後	黄色への変色が見られるが、シール部分のひびや亀裂、材料からはく離などの異常は確認されず

## 促進暴露後のシール強度

		ファインカバーJ×ファインカバーJ			
		接着強さ		変位量	破壊状態
		N/25mm (kgf/25mm)		mm	%
標準強度	1	54.10	(5.52)	1.21	C100
	2	53.90	(5.50)	1.52	C100
	3	50.76	(5.18)	1.30	C100
	ave	<b>52.92</b>	<b>(5.40)</b>	<b>1.34</b>	
促進暴露 200時間	1	68.99	(7.04)	0.91	C100
	2	59.39	(6.06)	0.92	C100
	3	73.30	(7.48)	1.02	C100
	ave	<b>67.23</b>	<b>(6.86)</b>	<b>0.95</b>	
促進暴露 500時間	1	57.04	(5.82)	71.00	C100
	2	59.19	(6.04)	0.85	C100
	3	49.39	(5.04)	0.70	C100
	ave	<b>55.21</b>	<b>(5.63)</b>	<b>0.75</b>	

		ファインJエルボ × ファインJエルボ		
		接着強さ	変位置	破壊状態
		N/25mm (kgf/25mm)	mm	%
標準強度	1	51.84 (5.29)	1.34	C100
	2	40.47 (4.13)	1.30	C100
	3	49.20 (5.02)	1.74	C100
	ave	<b>47.17 (4.81)</b>	<b>1.46</b>	
促進暴露 200時間	1	55.27 (5.64)	0.91	C100
	2	60.56 (6.18)	1.09	C100
	3	57.23 (5.84)	0.93	C100
	ave	<b>57.69 (5.89)</b>	<b>0.98</b>	
促進暴露 500時間	1	56.94 (5.81)	0.89	C100
	2	58.11 (5.93)	0.86	C100
	3	58.01 (5.92)	0.88	C100
	ave	<b>57.69 (5.89)</b>	<b>0.88</b>	

#### 破壊状態の説明



本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行なう為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討下さい。